

中村病院糖尿病内科通信 (第 13 号)

糖尿病内科担当医・診療表

午前診 9:00～12:00

夜診 17:30～19:30

月曜日夜診

第 1,3,5 週：濱崎(京都大学糖尿病・栄養内科), 第 2,4 週：高橋

● 第 2,第 4 土曜日のみ (都合により他の週に変更することがあります)

※ 特定保健指導外来 (要予約：担当高橋)：特定健診で保険指導を指示された方が対象

	月	火	水	木	金	土
午前診	高橋	※	高橋	高橋		●高橋
夜診	濱崎/高橋		高橋			

周りに糖尿病患者さんがいませんか

糖尿病患者さんは全国で 890 万人、予備軍を含めると 2210 万人いるとされていますので、皆さんの周りにも必ず糖尿病もしくは予備軍に含まれる方がいるはずですよ。問題は 890 万人の患者さんのうち、半数は治療をせずにお医者さんにかかっていないことです。この糖尿病内科通信を見て頂いている皆さんは、定期的に通院されているので対応できるのですが、病院すら来ない方にはどうしようもありません。これらの方々にいかに啓発を行うかが問題になるのですが、そこで皆さんの協力をお願いしたいと思います。糖尿病は自覚症状が出ない、採血をしないと病状はわからない、合併症が出てからでは手遅れになる、これらのことを皆さんの周りにいる方々に教育して欲しいのです。皆さんの働きかけでその人の将来の合併症を予防できるかもしれません。

三二糖尿病基礎講座

糖尿病患者さんの初期の血糖コントロールが悪いと、その高血糖の記憶が体に残ってしまい、その後良好な血糖コントロールを行っても、心筋梗塞や脳梗塞になりやすくなってしまふ、という現象が報告されました。これを「遺産効果」と呼んでいます。遺産といってもありがたくない負の遺産です。この報告により、糖尿病の初期治療が将来の動脈硬化性疾患の予防には重要であることが示されました。糖尿病の診断基準は HbA1c(ヘムoglobin A1c)6.1%以上となっていますが、5.2%以上でも糖尿病や動脈硬化の危険性はあるとされています。「遺産効果」の報告をみると HbA1c5.2～6.0%でも積極的に検査を行い、軽症糖尿病でも早期治療を行った方がよいことを考えさせられます。

糖尿病教室のご案内

当院は日本糖尿病学会認定教育施設としての糖尿病教育活動の一環として、下記の月曜日午後 3 時より当院 4 階食堂にて糖尿病教室を実施しております。当院以外の診療所等で通院中の方でも自由に参加できます。参加は無料ですが、準備のため事前に予約をお願いしております。072-868-2071 に電話して頂くか、受付にお申し出頂きますようお願い致します。

平成 23 年 7 月 25 日(月) 糖尿病神経障害

8 月 29 日(月) 糖尿病とメボリックシンドローム

9 月 26 日(月) 糖尿病足病変と大血管障害

10 月 31 日(月) シックデイ

11 月 28 日(月) インスリン治療について

12 月 26 日(月) 糖尿病の内服治療